

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		食事提供中に会話もなく、黙々と食べている。	楽しい食事の雰囲気作り。	・食事中の洗い物は控える。 ・入居者のそばで見守りし、会話などして楽しい食事を心掛ける。	1か月
2		夜間中トイレの回数も多く転倒の危険性も極めて高い。夜勤者1人で2ユニット対応の為、介助が集中する時は非常に危険。	安全な夜間の介助の提供。	・センサーマットの増量。 ・夜勤者2人体制の確立。 ※行政は訴えかけていく。	3～6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。